

豊かな自然と伝統文化の郷 よねかわ

米川新聞 12

発行元:米川地域振興会(米川公民館内)
発行日:2025年12月1日 第176号
住所:登米市東和町米川字四十田25-1
電話:0220-53-4155
FAX:0220-23-9030
E-mail:
yonekawakou@chime.ocn.ne.jp



11月8日と9日に開催した第21回米川手づくり文化祭。ステージ発表や作品展示、抽選会など、多くの皆さんにご来場いただきました。8日からの作品展示では、米川聖マリア保育園の子どもたちの作品や、小学生の絵画、中学生の手彫りの表札の作品、公民館主催の教室での俳句や手芸、陶芸などの作品、若生園の皆さんの絵や工作、日頃、趣味として手芸や木工、写真、絵画な

どを愛好している方の作品などのほか、米川ガイドの会の活動報告や、郷土史研究会の皆さんの研究発表など、多くの作品や成果が展示され、来場した皆さんは出品者の力に見入っていました。9日のステージ発表では、今年から復活した黎明太鼓がオーブニングを務め、吉本芸人の気仙沼べいさんと鱒沢仮面率いるマスコド軍団・鱒沢くらぶとの軽妙なやりとりや、日本舞踊、フラダン



ス、レクリエーションダンス、カラオケ、リコーダーの演奏や伝統芸能の田植踊、股旅物の舞踊など、日頃の練習の成果を舞台で発表し、大きな拍手やお花を頂いていました。最後は戸山流居合道登米支部の9人の皆さんがそれぞれ演武や抜刀術を披露し、日本刀を使っている真剣な姿と迫力が会場の皆さんの視線を釘づけにしています。また、商店会の皆さんの焼きそばやキッチンカー、野菜や陶器の出店、健康チェックやAI体験のコーナーなど、多くの皆さんのご協力で盛り上げて頂きました。



第21回手づくり文化祭を開催

'25ハロウィン



10月31日のハロウィンに、米川聖マリア保育園から可愛いお化けたちが公民館を訪ねて来ました。用意していたお菓子をプレゼントすると大喜びでした。

米川公民館 俳句教室 及川奈奈夫氏

11月の兼題：寒鴉 枯野 雑詠

廃校の百葉箱に寒鴉
果てしなきドナウデルタの枯野かな
大綿を乗せてをさなのたなごころ
補聴器に枯野の風の聞こえたり
山畑に菜を摘む妻の秋の暮
初霜を甕へ続く獣道
群がりて甕へ戻る寒鴉



錦織 及川ななを
宝江 佐藤頼夫
米川 小野寺好道
米川 首藤恭子
錦織 大平清登
米川 畠山孝子
米川 千葉勝保

12月の兼題：年用意 実南天 雑詠
皆様からの投句をお待ちしています。

元協力隊 鈴木景子さん故郷へ

11月22日(土)、米川ガイドの会の皆さんが鈴木景子さんの送別会を開きました。鈴木さんは平成28年度から3年間、地域おこし協力隊として活躍し、退任後も富沢に居を構え、米川ガイドの会の庶務を務めるなど、地域づくりに協力して頂いており、さすが、お母さんが住む実家、静岡に帰ることになりました。

鈴木さんは「登米は私にとって静岡以上に『ふるさと』なので、来年以降も折々帰省させてもらいます」と語っていました。



12月の予定

1	月	長生大学出前講座(米川・上沢、鱒沢)
2	火	レクダンス、米川若草会、長生大学出前講座(綱木)
3	水	戸山流居合道
4	木	あばせG・G、心思踊西華会
5	金	パソコン教室、(株)アイスター
6	土	恵の会
7	日	ユニカール大会、東和フォトサークル
8	月	
9	火	レクダンス
10	水	戸山流居合道
11	木	米川1区町内会、あばせG・G
12	金	東和町バレーボール協会
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	レクダンス、米川若草会
17	水	戸山流居合道、心思踊西華会
18	木	柳絮句会、あばせG・G
19	金	米川生産森林組合、東和町バレーボール協会
20	土	(株)アイスター
21	日	
22	月	フラワーアレンジメント教室、東和町土地改良区
23	火	(株)アイスター、レクダンス、東和町土地改良区
24	水	戸山流居合道
25	木	
26	金	東和町バレーボール協会
27	土	
28	日	
29	月	公民館休館日
30	火	〃
31	水	〃

米川の世帯数と人口

令和7年10月末現在					
行政区	世帯数	男	女	計(人)	前月比
1区	135	111	124	235	0
2区	93	106	100	206	△1
3区	102	132	129	261	0
4区	99	127	90	217	0
5区	72	86	86	172	△1
6区	74	94	87	181	△2
7区	57	78	79	157	0
8区	111	106	128	234	1
9区	56	51	78	129	△1
10区	34	50	42	92	0
計	833	941	943	1884	△4

11月開催の公民館事業ピックアップ

健康ボウリング教室

この教室は11月11日と21日の2回にわたって、気仙沼のさくらボウルで開催しました。

11日には座学で健康へのボウリングの効用や基本技術などを学び、21日は前回の成績を踏まえてハンディキャップを設定して大会を開催、楽しい時間を過ごしてきました。



焼肉のタレ作り教室

11月14日に開催したこの教室は、今年で5回目になる人気教室です。

募集開始後間もなく定員に達し、大変申し訳ありませんでしたが、参加できない方もいらっしゃいました。

5区の佐藤あや子さんを講師に、甘口と辛口の2種類の味付けで調理したタレは焼肉以外にも使える万能タレです！



米川キッズ教室

小学校の学習発表会の振替休日となった11月10日に開催した教室には、17名の子どもたちが参加。

午前中はフィットネス教室としてミニ運動会を開催して体を動かし、午後からは「デコ餅教室」として、団子でカエルやパンダなどを作る調理を楽しみました。



陶芸教室・フラワーアレンジメント教室

今年度の陶芸教室は3回開催し、11月6日に開催した3回目の教室は、2回目に作った花器にフラワーアレンジメントするという内容でした。

講師先生には器に合った花を準備して頂き、完成作品は手づくり文化祭に展示。多くの方の目を楽しませてくれました。



公民館事業にご意見をお寄せください

公民館の教室や事業で「こんなことをやってみたい」、「こんなことをやって欲しい」という要望や、ご意見等がありましたら、お気軽にお声をお寄せください。

ソフトボール大会は中止

11月16日に予定していたソフトボール大会は、参加申し込みが少なかったため中止といたしました。

勉強と大爆笑 米川地域振興会20周年記念事業



8日午後、手づくり文化祭と併せて開催した米川地域振興会20周年記念事業は、米川ガイドの会の畠山敏博会長（1区）を講師に、「よねかわ令和風土記～地元再発見！歴史から見る米川の魅力～」と題した歴史勉強会からスタート。身近な場所にある史跡や石碑の解説など盛りだくさんの内容で、時間が足りないほどでした。

続いて、本会の千葉会長があいさつに立ち、これまでの歩みを振り返りながら今後の地域活動への抱負を述べた後、来賓の熊谷市長と地元の岩淵議員から祝辞を頂くなど、20周年にあたってのセレモニーを行いました。

そして、特別講演として六華亭遊花さんを迎えての米川寄席が開演。「米川を笑顔の町に」と題して東北弁での講演は、小さい時に連れて歩いてもらった昔のおばあちゃんたちのおちゃっこ飲みのお話を枕に、落語は間抜けな泥棒の話を披露。身近な東北弁で展開する枕の話も落語も、会場中を大爆笑させていました。



東和小学校で学習発表会

「挑戦と成長～耀く瞬間へ～」と題して、東和小学校として初めての学習発表会が11月8日（土）に行われました。

トップバッターの1年生の出し物は「はじめのことば」と「しょうかいします！わたしたちの学校」というタイトルで、みんなで学校の中や先生のことを紹介してくれました。

各学年とも日頃の学習の成果を発揮して素晴らしい内容の発表会でした。

また、校長先生の挨拶の中で、縄跳びが得意な子供たちが登場して、得意の二重飛びを披露してくれました。



3年生の群読劇「モチモチの木」

陶芸・木工作品展示会



11月15日（土）、木工工芸研修センターとその敷地内の東和陶芸場を会場に、陶芸と木工作品の展示会が開催されました。

陶芸場では、参加者が60人という人気の東和陶芸教室の皆さんと夢想同人窯の皆さんの作品が並べられ、この中には10月に夢想同人窯で焼かれ、11月3日に窯出ししたばかりの作品も多く展示されていました。

また木工工芸研修センターは、今年度で施設の閉鎖を予定しているため、最後の展示会となる木工工芸研修の皆さんとのコラボ企画となり、訪れた皆さんは陶芸と木工を楽しんでいました。